

ニュースリリース

平成 29 年 1 月 23 日

台湾・健豪印刷事業股份有限公司 Impremia IS29 及びオフセット印刷機 6 台を包括契約

株式会社小森コーポレーション(東京都墨田区、代表取締役社長 持田 訓、以下 KOMORI)は、台湾・健豪印刷事業股份有限公司(台中市、以下健豪印刷社)と、KOMORI の 29 インチ枚葉 UV インクジェットデジタルプリンティングシステム Impremia(インプレミア) IS29 及びオフセット印刷機 6 台を包括契約しました。その概要につきまして、別添の通りご報告申し上げます。

お問い合わせ先
株式会社小森コーポレーション
ソリューションビジネス推進部 部長 藤巻 陽介
TEL.03(5608)7806 FAX.03(3624)9519

台湾の健豪印刷社は、2016年12月23日にKOMORIの29インチ枚葉UVインクジェットデジタルプリンティングシステム Impremia IS29 およびオフセット印刷機6台を包括契約しました。

健豪印刷社は、日本の経済産業省に相当する台湾経済部より第4回国家産業創新賞を受賞するなど、台湾の多くの企業がモデルとする印刷会社です。「デジタル化、情報化、カスタマイズ化」という経営方針により、台湾の印刷業界に革新をもたらしてきました。

同社は2013年に台中地域にて新工場への移設を完了し、2015年から台湾南部の生産拠点へ設備を投入することで継続的に生産規模を拡張しています。2016年には台湾全土にある各工場を拡大し、設備やショールームの増加に注力してきました。また、同社は台湾にて高い業績を収めて以降、海外市場にも着眼しました。中国の有力会社と合資を行うことで中国大陸に進出し、積極的に国際市場へも展開を進めています。

これらの事業拡張の中で、健豪印刷社は長きにわたりKOMORIの印刷設備を導入し、現在では20台近くのKOMORIの印刷機が台湾全土の工場で稼働しています。印刷業界の急速な変遷や競争の激化、デジタル化といった環境のもと、来期に向けての増産計画として、健豪印刷社の張社長はデジタル印刷機 Impremia IS29 と枚葉機6台の契約を決定しました。健豪印刷社はオフセット印刷とデジタル印刷の設備を強化することで、新しい印刷の未来を作り出します。

29インチ枚葉UVインクジェットデジタルプリンティングシステム Impremia IS29の詳細につきましては、下記URLをご覧ください。

<https://www.komori.co.jp/hp/prod/impremia/is29.htm>

市場は時代とともに変化しており、ニーズに合った変革が求められています。KOMORIは、印刷会社の成功の鍵は、オフセットとデジタルを融合して生産性を向上し、経済効果を最大化する柔軟性であると考えます。KOMORIはお客様と共に課題に取り組み、デジタル印刷の新しい未来を作ります。